



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

子育て支援施策で医療費無償化を高校生まで拡充すべき



(動画時間)
55分

町長：新年度に医療費無償化を実現したい

その他の質問事項

▶町長の目指す町の姿について

質問 高校生までの医療費無償化と言うのは、子育て支援でもあり、少子化対策でもあります。どのように子育てをする環境を整えていくか、今まで幾度も訴えてきました。新町政になった今、具体的な方針を示してください。

町長 現在、総合計画見直しの段階で、実施方法や時期は検討中ですが、担当の保健福祉課に指示し、高校生までの医療費無償化については、新年度に実現したいと考えているところです。

質問 全ての公共施設の維持管理は困難で、明確な構想と数値目標を設定し、施設の利用状況や管理経費などを踏まえ、中長期的な施設の在り方の検討が必要です。また、高齢者が住み続けられる入居施設の整備の検討が必要と考えますが、町長の考えを示してください。

町長 公共施設の今後については、町民の意見を踏まえ、先送りすることなく目標を明確にし、方向性を決めていきます。また、高齢者の入居施設増設は、財源なども含め研究する必要があると考えています。

下川町農産物加工研究所の 民営化の形態は



(動画時間)
16分

町長：施設管理を町、製造販売・在庫管理を下川事業協同組合が担う、公設民営方式を予定している



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

質問 下川町農産物加工研究所は、来年4月に経営移行できるのですか。その形態はどうなりますか。

町長 令和6年4月に経営移行できるよう打合わせを重ねており、施設管理の責任を町、製造販売・在庫管理を下川事業協同組合が担う公設民営方式を予定しています。

再質問 施設を貸す形になり、使用料の徴収もありますか。

産業振興課長 その通りです。

再質問 原料の買取り価格による農業振興政策はどうなりますか。

産業振興課長 買取り価格は、現状を継続する事で了解を得ています。生産計画の範囲を超えた分は単価の調整をする場合があります、設立を計画している協議会の中で協議していきたいと考えています。

再質問 今後、経営不振などで町から補填する可能性はありますか。

産業振興課長 状況に応じてサポートしていきたいと考えています。

町長 町として協力できるところは、はしていききたいと考えており、下川事業協同組合が製造・販売のノウハウを継承し運営することが、農業振興にもつながるといって考えて進めていきます。